

令和4年1月28日

国営海の中道海浜公園事務所

九州地方整備局 インフラDX推進室

吉野ヶ里歴史公園で2つのバーチャルツアーを公表

～新しい歴史体験を提案～

- 国土交通省では、データとデジタル技術を活用し、インフラ分野の変革を行うインフラDXに取り組んでいます。
- 九州地方整備局（国営海の中道海浜公園事務所、インフラDX推進室）では、DXを用いた、ニューノーマル・ウィズコロナ時代の新しい歴史体験として、2つの吉野ヶ里歴史公園バーチャルツアーを公表いたします。
- ドローンや360°カメラ等の最新技術を使った映像と、発掘された出土品の写真などをもとに作成されたバーチャルツアーで、これまでにない公園の楽しみ方、弥生時代の体験をお楽しみください。

【吉野ヶ里歴史公園バーチャルツアーの特徴】

- ・広大な吉野ヶ里歴史公園を、上空からの「鳥の視点」から体験できます。
- ・地上では、広大な公園の風景や建物内部を「人の視点」から体験できます。
- ・通常では立ち入りできない王座からの「王の視点」から、弥生時代の王の気分を体験できます。
- ・吉野ヶ里遺跡から実際に発掘された出土品を、実際に出土した場所で発掘するバーチャルツアーを体験できます。
- ・以下の日時、場所にて上記内容を説明いたします。

1. 日 時：令和4年2月2日（水） 11:00～12:00
2. 場 所：福岡第二合同庁舎 6F DXルーム
3. 添付資料：資料-1
4. その他：当日は、整備局DXルームで「吉野ヶ里歴史公園バーチャルツアー」を体験いただけます。
5. 公開場所：吉野ヶ里歴史公園HP：
<https://www.yoshinogari.jp/introduction/virtualtour/> ※2月2日より公開

【問い合わせ先】

（全般的な内容について）

九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所 歴史公園課
副所長 齊藤和義（さいとう かずよし）
電話（代表） 0952-53-3902

（マスコミ説明会について）

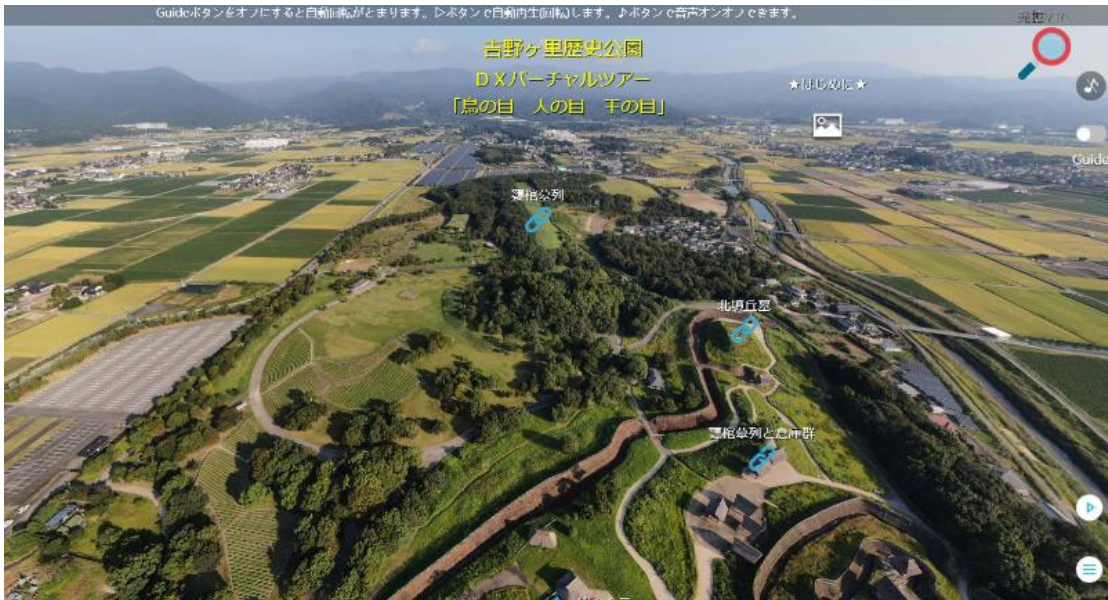
九州地方整備局 企画部 インフラDX推進室
建設専門官 房前和朋（ふさまえ かずとも）（内線3317）
電話（代表） 092-471-6331

1. 吉野ヶ里歴史公園 DXバーチャルツアー 「鳥の目 人の目 王の目」

吉野ヶ里歴史公園を、上空から、地上から自由に巡り、解説付きで学ぶことができるバーチャルツアーです。

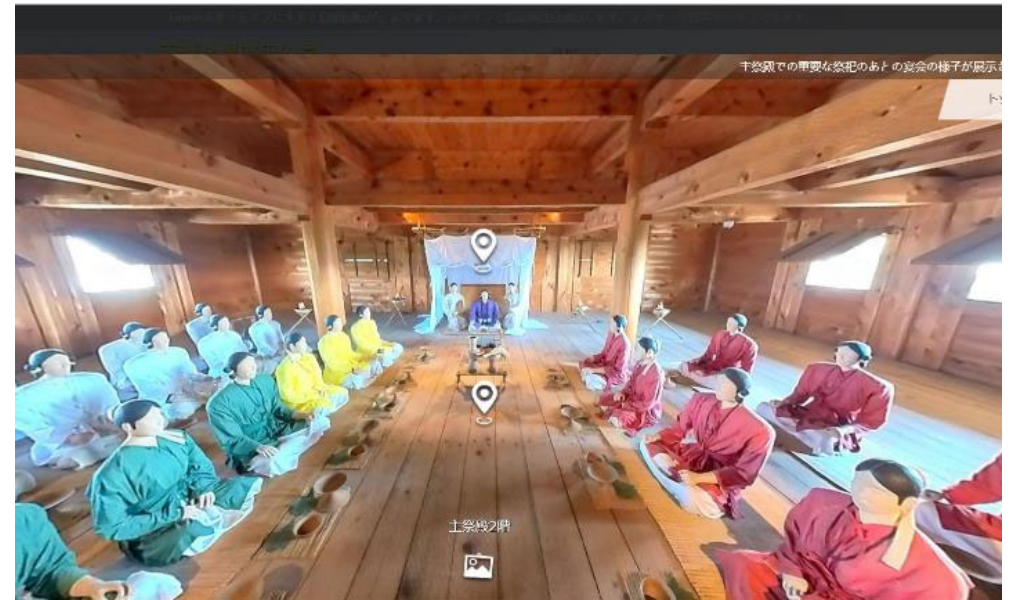
広大な吉野ヶ里歴史公園を「**鳥目線**」で撮影したドローン映像と、地上の風景・復元建物内を「**人目線**」で撮影した360度カメラ映像を組み合わせることで、上空↔地上↔建物内を自由に行き来することができる、バーチャルツアーならではの新しい公園の楽しみ方が実現しました。

特に、通常立ち入りできない北内郭主祭殿2階の玉座からの「**王目線**」の映像は必見で、弥生時代の王になった気分を味わえます。



【トップ画面（公園上空）】

弥生時代のクニの姿を復元した吉野ヶ里歴史公園の各エリアを音声ガイド付きでめぐることができます。



【北内郭主祭殿2階】

通常立ち入ることができない場所からの映像も楽しめます。写真奥の王が座る場所（玉座）は通常は立ち入ることはできませんが、その場所から撮影した映像もバーチャルツアーでご覧頂けます。

バーチャルツアーの概要 ②

2. 吉野ヶ里遺跡バーチャル発掘ツアー 「邪馬台国の秘宝を求めて」

吉野ヶ里遺跡から実際に発掘された出土品を、実際に出土した場所で発掘する体験が楽しめるバーチャルツアーです。出土品を集めていくことで、あの「**邪馬台国にまつわる秘宝**」も手に入れることができます。かつて吉野ヶ里に栄えた弥生時代のクニの生活、文化を探る旅をお楽しみください。

※出土品の発掘場所や写真の提供など、バーチャルツアーの作成にあたって佐賀県文化課文化財保護室に協力頂きました。



【バーチャル発掘ツアー画面】

公園内の各所に設置したスコープをクリックすることで、その下に眠っていた弥生時代の遺物をバーチャルで発掘することができます。発掘できる出土品は、膨大な数の出土品の中から厳選した32点です。



【出土品発掘画面】

出土品は、その貴重さなどに応じて「★なし」～「★★★」に分類されており、「★★★」の出土品6点を全て発掘することで「邪馬台国の秘宝」を手に入れることができます。「秘宝」とは何か、是非ツアー内でお確かめください。